

平成25年度魅力ある学校づくり調査研究事業実績報告書

都道府県・政令指定都市教育委員会名〔宮崎県教育委員会〕

1 事業実施期間 平成25年4月23日～平成26年3月25日

2 拠点校及び連携校

区分	学校名	学級数	児童生徒数
拠点校（中学校）	日向市立財光寺中学校	13（1）	414
連携校 （拠点校中学校区 内の小学校）	日向市立財光寺小学校	16（1）	447
	日向市立財光寺南小学校	17（2）	456
		（ ）	
		（ ）	

※学級数の（ ）には、特別支援学級数を内数として記入

※学級数及び児童生徒数は平成25年5月1日現在で記入

3 意識調査（アンケート共通項目）

（%）

学校種	学年等	実施時期	児童生徒数（人）	ア 学校が楽しい				イ みんなで何かをやるのは楽しい				ウ 授業に主体的に取り組んでいる				エ 授業がよくわかる			
				1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
中学校	全学年計	前年①	409	66.5	26.7	5.9	1.0	73.8	20.5	4.4	1.2	33.4	51.8	13.8	1.0	24.7	55.5	17.1	2.7
		前年②	408	61.8	27.0	7.6	3.7	73.2	18.0	6.2	2.7	33.2	50.4	14.5	2.0	25.6	50.6	19.4	4.4
		本年①	409	65.0	27.1	5.9	2.0	68.9	24.0	5.1	2.0	40.6	45.5	12.7	1.2	34.5	50.9	12.0	2.7
		本年②	408	61.5	28.2	8.3	2.0	66.9	26.0	5.6	1.5	36.0	50.0	12.3	1.7	30.6	46.6	16.9	5.9
	3	中2①	158	67.7	25.3	5.1	1.9	72.8	20.9	5.1	1.3	31.6	51.9	15.2	1.3	22.8	57.0	16.5	3.8
		中2②	157	60.5	28.0	8.3	3.2	71.3	21.0	5.1	2.5	30.6	52.2	14.6	2.5	25.5	46.5	19.7	8.3
		中3①	157	58.6	31.2	8.9	1.3	65.0	29.3	3.8	1.9	39.5	45.9	13.4	1.3	26.8	54.8	14.0	4.5
		中3②	157	56.1	30.6	9.6	3.8	70.1	21.7	6.4	1.9	40.1	46.5	11.5	1.9	27.4	50.3	15.3	7.0
	2	中1①	129	65.1	27.1	7.0	0.8	76.0	19.4	3.9	0.8	33.9	48.8	16.5	0.8	34.9	48.8	14.7	1.6
		中1②	128	59.4	27.3	6.3	7.0	68.5	16.5	11.0	3.9	27.3	51.6	18.8	2.3	25.0	48.4	23.4	3.1
		中2①	127	58.3	32.3	5.5	3.9	66.1	22.8	9.4	1.6	31.5	49.6	16.5	2.4	23.6	59.1	15.7	1.6
		中2②	126	57.9	32.5	7.9	1.6	64.3	26.2	7.9	1.6	26.2	56.3	15.1	2.4	26.2	46.8	19.8	7.1
	1	小6①	137	54.7	38.7	5.8	0.7	69.1	25.7	2.9	2.2	35.3	47.8	14.0	2.9	53.7	36.0	7.4	2.9
		小6②	140	66.4	27.9	4.3	1.4	73.6	20.7	4.3	1.4	48.6	41.4	9.3	0.7	52.9	40.0	6.4	0.7
		中1①	125	80.0	16.8	2.4	0.8	76.8	18.4	2.4	2.4	51.2	40.8	8.0	0.0	55.2	37.6	5.6	1.6
		中1②	125	72.0	20.8	7.2	0.0	65.6	31.2	2.4	0.8	40.8	48.0	10.4	0.8	39.2	41.6	16.0	3.2
小学校	高学年計	前年①	281	49.8	40.2	7.5	2.5	71.4	20.7	4.3	3.6	30.1	48.4	17.2	4.3	41.8	44.6	10.4	3.2
		前年②	283	59.4	29.3	7.8	3.5	67.5	22.3	7.4	2.8	39.2	44.9	12.0	3.9	46.3	43.5	6.7	3.5
		本年①	314	58.9	31.2	6.7	3.2	64.0	30.6	4.1	1.3	41.7	47.8	9.2	1.3	51.9	39.8	6.7	1.6
		本年②	312	47.8	42.3	6.7	3.2	63.5	29.8	4.8	1.9	38.8	52.2	7.7	1.3	46.8	44.6	7.1	1.6
	6	小5①	144	45.1	41.7	9.0	4.2	73.6	16.0	5.6	4.9	25.2	49.0	20.3	5.6	30.6	52.8	13.2	3.5
		小5②	143	52.4	30.8	11.2	5.6	61.5	23.8	10.5	4.2	30.1	48.3	14.7	7.0	39.9	46.9	7.0	6.3
		小6①	143	56.6	35.0	4.9	3.5	58.7	34.3	4.9	2.1	32.2	57.3	8.4	2.1	48.3	46.2	4.2	1.4
		小6②	141	50.4	39.0	7.1	3.5	63.1	31.2	2.8	2.8	36.2	51.8	9.9	2.1	41.1	48.9	7.1	2.8
	5	小5①	171	60.8	28.1	8.2	2.9	68.4	27.5	3.5	0.6	49.7	39.8	9.9	0.6	55.0	34.5	8.8	1.8
		小5②	171	45.6	45.0	6.4	2.9	63.7	28.7	6.4	1.2	40.9	52.6	5.8	0.6	51.5	40.9	7.0	0.6

学 校 種 等	学 年 等	実 施 時 期	児 童 生 徒 数 (人)	オ 叩かれたり、けられたり、強く押されたりした				カ 暴力ではないが、いじわるをされたり、イヤな思いをさせられたりした				キ 叩いたり、けったり、強く押したりした				ク 暴力ではないが、いじわるをしたり、イヤな思いをさせたりした			
				1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
中 学 校	全 学 年 計	本年①	409	88.8	8.1	1.0	2.2	88.8	6.6	1.7	2.9	88.5	8.1	2.0	1.5	90.7	6.6	1.5	1.2
		本年②	408	90.2	6.9	2.0	1.0	87.0	7.8	3.4	1.7	89.7	8.3	0.7	1.2	90.2	7.1	2.0	0.7
	3	中3①	157	90.4	5.7	0.6	3.2	90.4	5.7	0.6	3.2	90.4	5.7	1.9	1.9	93.6	4.5	0.0	1.9
		中3②	157	93.0	5.7	0.6	0.6	89.8	5.7	1.9	2.5	94.3	5.1	0.6	0.0	96.2	2.5	1.3	0.0
	2	中2①	127	81.9	14.2	0.8	3.1	85.8	8.7	2.4	3.1	82.7	14.2	1.6	1.6	86.6	8.7	3.1	1.6
		中2②	126	84.9	10.3	4.0	0.8	84.1	10.3	5.6	0.0	84.9	13.5	0.8	0.8	86.5	11.1	2.4	0.0
	1	中1①	125	93.6	4.8	1.6	0.0	89.6	5.6	2.4	2.4	92.0	4.8	2.4	0.8	91.2	7.2	1.6	0.0
		中1②	125	92.0	4.8	1.6	1.6	86.4	8.0	3.2	2.4	88.8	7.2	0.8	3.2	86.4	8.8	2.4	2.4
小 学 校	高 学 年 計	本年①	314	78.7	15.6	3.8	1.9	72.6	16.9	5.4	5.1	83.8	13.4	1.9	1.0	82.2	15.0	2.2	0.6
		本年②	312	79.2	13.8	3.2	3.8	76.6	15.7	3.2	4.5	81.4	15.4	2.6	0.6	80.1	15.7	2.6	1.6
	6	小6①	143	76.9	18.9	2.8	1.4	72.0	16.1	3.5	8.4	78.3	19.6	1.4	0.7	77.6	18.9	2.1	1.4
		小6②	141	83.7	8.5	2.8	5.0	78.7	10.6	4.3	6.4	80.1	15.6	2.8	1.4	81.6	14.2	2.8	1.4
	5	小5①	171	80.1	12.9	4.7	2.3	73.1	17.5	7.0	2.3	88.3	8.2	2.3	1.2	86.0	11.7	2.3	0.0
		小5②	171	75.4	18.1	3.5	2.9	74.9	19.9	2.3	2.9	82.5	15.2	2.3	0.0	78.9	17.0	2.3	1.8

※小学校は、連携校の合計

※実施時期の第1回(①)は5月ごろ、第2回(②)は12月ごろに実施したもの

※「オ」～「ク」の項目は、平成25年度から実施

※本年度第2回(②)以外は、「ブロック協議会資料」に記載した数値を記入

4 課題・目標・取組

課題	「自己肯定感が低い」「人間関係づくりが苦手」「夢や希望がもてない」など、これらを改善するための教育活動が必要である。
目標	自分や仲間のよさを感じながら、互いによりよく伸びようとする児童生徒を育成する。
取組	「わかる授業の充実」「児童生徒が主役となる活動の充実」「地域と連携した児童生徒の育成」の取組を推進する。

5 重点推進事項

小・中共通	① 学び合うことやわかる楽しさが実感できる授業の充実 ② 豊かな人間関係を育む積極的な生徒指導の推進 ③ 学校と家庭・地域が子どもを支え合う地域に根ざした学校づくり
中学校	① 学び合うことやわかる楽しさが実感できる授業の充実 ② 豊かな人間関係を育む積極的な生徒指導の推進
小学校	① 学び合うことやわかる楽しさが実感できる授業の充実

6 意識調査結果の分析と考察

成 果	成果があがったと考えられる主な理由
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「学校が楽しい」「みんなで何かをするのは楽しい」と答える児童生徒の割合が高い。 (小・中) ・ 「授業がよくわかる」と肯定的に答える児童の割合が増えた。 (財光寺小、財光寺南小) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒が主体的に取り組む活動やあいさつ・清掃などの取組を通して、みんなで活動する楽しさを感じる機会が多かった。(小・中) ・ 生徒集会や花いっぱい・優しさいっぱい活動を通して、自己肯定感や他を認める気持ちが育ってきた。(財光寺中) ・ わかる授業のための新たな取組で、授業がよくわかると感じる機会が多くなった。(財光寺小、財光寺南小)

課 題	課題として残ったと考えられる主な理由
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「正しい姿勢を心がけて学習している」と肯定的に答える児童生徒が全学年80%を下回っている。(小・中) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ピン・ペタ・グー」や学習規律を守る大切さについての指導や啓発などが不足していたため、共通実践事項としての意義が薄れていた。

7 2年間の調査研究の成果と課題

- ① 学び合うことやわかる楽しさが実感できる授業の充実
 - 年1回以上の研究授業を通して、わかる授業の充実へ向けた取組を実施することができた。
 - 午前5時限授業の実践により生み出した放課後の補充学習の時間を通して、児童に学習内容の基礎基本の定着を図ることができた。(財光寺南小)
 - 「ピン・ペタ・グー」など学習規律について、共通理解が不足していた。
 - わかる授業の充実について、小学校と中学校の研究内容の関連を図る必要がある。
- ② 豊かな人間関係を育む生徒指導の推進
 - 「無言清掃」の手順や指導方法など、小中合同研修会を通じて確認することができた。この取組が3校の自慢できる活動となっている。
 - 生徒が主体となった財中オープンスクールの取組で、6年生が中学校の雰囲気を感じることができ、入学へのスムーズな接続が図られた。
 - 5年生交流会や6年生交流会など、新たな小・小連携の取組を行うことができた。
 - 9年間を見通して、自己肯定感を高めるような活動を取り入れていく必要がある。
- ③ 学校と家庭・地域が子どもを支え合う地域に根ざした学校づくり
 - 財光寺地区実践会議主催の児童生徒意見発表会や地区クリーン作戦の実施により、児童生徒の思いや願いを地域に発信することができた。また、地域の美化に積極的に取り組もうとする児童生徒・保護者が増えた。
 - 地域に根付いた取組をさらに発展させ、地域に貢献できる児童生徒を育成していく必要がある。

8 取組内容

(1) 月別実施内容

※「実施状況」の欄は、次の記号で取組内容ごとに示す。

○・・・予定どおり実施

△・・・時期を変更して実施又は実施予定

◇・・・計画書にはないが新たに実施 ×・・・実施しなかった

<平成24年度>

月	小学校における主な実施内容	実施状況	中学校における主な実施内容	実施状況
4月	小・中共通実践のための校内研修	○	小・中共通実践のための校内研修 第1回連絡協議会（東京）	○ ○
5月			第1回意識調査（小・中） 小・中連絡協議会（小・中） 魅力ある学校づくり調査研究委員会設立準備会議	○ ○ ○
6月	校内授業研究会 市教委学校訪問（財光寺小）	○ ○	小・中連絡協議会（小・中） 小中合同研修会【小中合同】 先進地域視察（大分）（小・中） 地区実践会議総会 県教委生徒指導訪問（小・中）	○ ○ ○ ○ ○
7月			小・中連絡協議会（小・中） 市教委学校訪問 ポスター作成 第1回魅力ある学校づくり調査研究委員会	○ ○ ○ ○
8月			小中合同研修会【小中合同】 小・中連絡協議会（小・中） パンフレット作成 財光寺中オープンスクール（小・中）	○ ○ ○ ○
9月	市教委学校訪問（財光寺南小）	○	小・中連絡協議会（小・中）	○
10月	校内授業研究会	○	小・中連絡協議会（小・中） 市教委学校訪問 ブロック協議会（小・中）	○ ○ ○
11月			小中合同研修会【小中合同】 小・中連絡協議会（小・中） 研究成果発表会 地区実践会議「クリーン作戦」	○ ○ ○ ○
12月			第2回意識調査（小・中） 「夢を育む講演会」の実施 小・中連絡協議会（小・中）	○ ○ ○
1月	校内授業研究会	○	新入生入学説明会 小・中連絡協議会（小・中） 第2回魅力ある学校づくり調査研究委員会 13歳のハローワーク	○ ○ ○ ○
2月			小中合同研修会【小中合同】 小・中連絡協議会（小・中） 第2回連絡協議会（東京） 児童生徒意見発表会（小・中）	○ ○ ○ ○
3月			小・中連絡協議会（小・中）	○

<平成25年度>

月	小学校における主な実施内容	実施状況	中学校における主な実施内容	実施状況
4月	小・中共通実践のための校内研修	○	第1回小・中連絡協議会（小・中） 小・中共通実践のための校内研修 第1回連絡協議会（東京）	○ ○ ○
5月			第3回意識調査（小・中） 第2回小・中連絡協議会（小・中） 夢を育む講演会（全学年） 第3回魅力ある学校づくり調査研究委員会（小・中）	○ ○ △ ○
6月	校内授業研究会	○	第1回小中合同研修会（小・中） 第3回小・中連絡協議会（小・中） 市教育委員会訪問 地区実践会議総会	○ ○ △ ○
7月	県教育委員会生徒指導訪問（連携校2校）	△	県教育委員会生徒指導訪問 第4回小・中連絡協議会（小・中） 地区実践会議講演会	△ ○ ○
8月			第2回小中合同研修会（小・中） 第5回小・中連絡協議会（小・中） 財光寺中オープンスクール【小中合同】 パンフレット作成 リーフレット作成	○ ○ ○ ○ ○
9月	5年生交流会 学校訪問（財光寺南小）	◇ ○	第6回小・中連絡協議会（小・中）	○
10月	校内授業研究会 集団宿泊学習（全小5年生） 6年生交流会（陸上） 学校訪問（財光寺小）	○ ○ ◇ △	第7回小・中連絡協議会（小・中） 学校訪問（財光寺中）	○ ○
11月	陸上大会（全小6年生）	○	第8回小・中連絡協議会（小・中） 第3回小中合同研修会（小・中） 夢を育む講演会（全学年）	○ ○ ◇
12月			第4回意識調査（小・中） 第9回小・中連絡協議会（小・中） 地区実践会議「クリーン作戦」	○ ○ ○
1月	校内授業研究会	○	新入生説明会 第10回小・中連絡協議会（小・中） 第4回魅力ある学校づくり調査研究委員会（小・中） 13歳のハローワーク 先進地視察研修（福井県：魅力ある学校づくり調査研究事業不登校対策研修会）	○ ○ ○ ◇ ◇
2月	研究のまとめ、次年度の方向性	○	第4回小中合同研修会（小・中） チラシ等作成 第11回小・中連絡協議会（小・中） 第2回連絡協議会（東京） 児童生徒意見発表会（小・中）	○ ◇ ○ ○ ○
3月			第12回小・中連絡協議会（小・中）	○

(2) 重点推進事項の実施状況

〔小・中共通〕

① 学び合うことやわかる楽しさが実感できる授業の充実

○ 小中合同研修会の実施

6月12日、8月7日、11月27日に小中合同研修会を実施した。6月の研修会では、清掃参観・授業参観・部会・全体会を行った。部会では、学習指導部・生徒指導部・保健体育部の3つの部会で話し合いを行った。さらに、8月に行った研修会では、各部会と教科部会に分かれて、9年間を見通した一貫性のある継続的な教科指導や生徒指導等を実践するため、より望ましい連携について3校で共通理解を図った。11月の研修会では、清掃参観・授業参観・教科部会・全体会を行った。教科部会では、清掃や授業参観を通しての質疑・応答を行った後、9年間を見通した継続的な教科指導「学び合うことやわかる楽しさが実感できる授業づくり」について協議を行い、より望ましい連携について共通理解を図った。



○ 兼務発令による連携体制の推進

日向市では、小中一貫教育として、「英会話科」の授業を小中学校で実施している。その中で、財光寺中学校区では、小学校6年生の英会話科の授業を、中学校の教員が兼務発令を受け、小学校の学級担任と連携して、週に1時間ずつ行っている。中学校の教員が専門性を生かして小学校の授業に参加することで、中学校での授業の雰囲気や英語の楽しさを感じ取ることができ、小中学校間のスムーズな接続につながっている。

○ オープンスクール、入学説明会の開催

8月20日に財光寺中学校において、校区内の小学6年生を対象にオープンスクールを実施した。夢や希望をもって中学校に入学してほしいという願いから企画した。生徒会執行部による学校紹介や、部活動キャプテンによる部活動紹介など生徒主体の活動にした。また、英語の体験授業を行い、2校の児童が授業を通して交流する場にもなった。オープンスクール後のアンケートでは、「中学校に入学するのが楽しみになった」「早く部活動に入りたい」という感想があった。また、「他の小学校の生徒と話せた」という小・小連携のよい機会にもなっていた。



1月24日には財光寺中学校において、小学6年生と保護者を対象に入学説明会を開催した。生徒会執行部による学校紹介や、中学校での学習・生活に関する説明、授業参観、授業体験、部活動見学などを実施した。児童たちは中学生の堂々とした説明や中学校の教師による授業を通して、中学校への関心や期待を高めていた。

② 豊かな人間関係を育む積極的な生徒指導の推進

○ 無言清掃の取組

清掃の時間を通して、学習や生活の環境を整えるとともに、心を磨き、自己の向上に努める児童生徒を育成することをねらいとして、無言清掃に取り組んできた。3校共通の取組としては、チャイム前に廊下に整列し、チャイムで黙想をし、床をコの字で拭いていくことを実践している。小中合同研修

会を通じて清掃手順や指導方法を3校で確認し、無言清掃の共通実践を図っている。無言清掃が3校の児童生徒の自慢にもなっている。

中学校では、新たな取組として、無言・気づきの清掃への意識を高めるために、全校生徒で清掃の詩を作った。その作品の中から各クラスの優秀作品を廊下に掲示するとともに、文化祭の中で表彰し賞賛した。また、魅力ある学校づくりのリーフレットにも清掃の詩を掲載した。県PTA広報誌「きずな」でも財光寺中学校の清掃の様子が紹介されるなど、日向市だけでなく、県全体にも取組を発信することができた。

○ あいさつ運動の取組

豊かな人間関係を育む3校の共通実践事項としては「立ち止まって目を見てあいさつすること」にしている。中学校では、毎朝、教師・保護者・生徒が校門前に立ち、あいさつ運動を行っている。小学校では、生活委員会の児童と教師等が校門に立ち、登校班ごとに整列して朝のあいさつを行っている。

③ 学校と家庭・地域が子どもを支え合う地域に根ざした学校づくり

○ 財光寺地区クリーン作戦

12月8日に、財光寺地区実践会議が主体となり、財光寺地区クリーン作戦を実施した。約280名の児童生徒や地域の方々がこの活動に参加し、校区内のごみを集めた。

○ 第4回魅力ある学校づくり調査研究委員会

1月28日に財光寺中学校において、第4回魅力ある学校づくり調査研究委員会を開催した。清掃や授業を参観していただき、これまで2年間の魅力ある学校づくりの取組について、報告・協議を行った。主任児童委員・区長会長など地域の代表や県教育委員会の方々から貴重なご意見を頂いた。

〔中学校〕

① 学び合うことやわかる楽しさが実感できる授業の充実

○ わかる授業の充実

生徒一人一人が「わかる喜び」や「できる喜び」を味わい、学ぶことが実感できる授業を目指している。そのために「きめ細かな指導」について各教科・学年で協議し、全員が研究授業を行いながら授業改善に取り組んでいる。また、学力向上対策プランを作成し、「具体的目標」「具体的方策」「数値目標」を立てて、各教科で実践している。

○ キャリア教育の推進

7月1日に、4校の高等学校の先生方を招いて、3年生の進路学習を行った。受講した生徒は、「機械科の授業を体験しました。ハンマーで金属に刻印を行いました。普段やることがないので貴重な体験となりました」というような感想を書いていた。



7月2日には、イラストレーター上杉忠弘さんに来校していただき、「イラストレーターという仕事」について、講話をしていただいた。「中学校時代からイラストレーターになることを決心していた」「夢に向かって自分の限界までとことん挑戦してください」など、夢をもって生活していくことの大事さを考えさせられた。



② 豊かな人間関係を育む積極的な生徒指導の推進

○ 自主的な生徒会活動の推進

本年度、生徒会は「自主創造」をスローガンに掲げ、「仲間と共に誇れる学校」作りを進めている。これまで創り上げてきた伝統を土台とし、新たな伝統を築こうとしている。生徒集会では、生徒の自主性を伸ばすために、生徒が企画・立案をし、担当職員との綿密な計画のもと、リハーサルを行いながら自主的な運営を行っている。



○ 花いっぱい・優しさいっぱい活動の充実

生徒会執行部・環境福祉委員会が中心となり、生徒一人一人が種から花を育てる活動を通して、「優しさ」を育ていこうという取組を進めている。生徒全員で、ポットに種を植え、成長した後に学級花壇に移し替える作業を行った。きれいな花を咲かせることができ、楽しそうに作業に取り組む、生徒の姿が見られた。

11月13日には、全校生徒で学級園にノースポールの苗を移植した。植える際の説明は生徒会執行部が行い、「卒業式を花いっぱいにしよう」と、活動の意義を全校生徒に伝えた。

③ 学校と家庭・地域が子どもを支え合う地域に根ざした学校づくり

○ 松葉かき清掃

7月14日に、松葉かき清掃ボランティア活動を実施した。約70名の生徒が自主的に参加し、松の緑を守る会の方々と協力して、松の葉やごみを集めるなどの清掃活動を行った。

〔小学校〕

① 学び合うことやわかる楽しさが実感できる授業の充実

○ わかる授業の推進

主題研究を通して、ICT機器を活用した「考える・分かる・伝え合う」協働学習の在り方に取り組んでいる。それぞれの教科で、その時間の目標を達成するために、どのような場でICT機器を取り入れるとより効果的か、どのような場で協働学習を取り入れるとより学び合うことやわかる楽しさが実感できるかという視点から授業の在り方を全職員で共有した。ICT機器としては、児童用タブレットや電子黒板、デジタル教科書等を借り入れ、わかる授業のための新しい試みを多く行うことができている。（財光寺小）

○ 児童の学力向上のための教育課程

午前5時限授業を実施し、午後のゆとりの時間を使って放課後の補充授業「SSS School Study Support」に取り組んでいる。今年度は算数科において、県が作成したWeb学習単元評価問題のうち前学年に学習した内容に取り組みさせた。1週間に約3回の実施で、実態把握→習熟→形成評価という流れで基礎基本の定着に取り組んだ。児童も意欲的に取り組むとともに、PTA新聞に掲載され保護者からの関心も高い取組となっている。（財光寺南小）

② 豊かな人間関係を育む積極的な生徒指導の推進

○ 小・小連携の取組

本年度より、児童同士の交流を取り入れた小・小連携を行った。各活動で児

童同士がお互いを知り、理解する良い機会となった。これまで、4回交流を行う予定であったが、台風の影響で合同の行滕集団宿泊学習は中止となった。

- (1) 9月20日(金) 5年行滕集団宿泊学習事前交流会
- (2) 10月25日(金) 6年市陸上大会事前交流会(中学校体育教師の参加)
- (3) 11月 1日(金) 6年市陸上大会当日合同応援

○ 自己肯定感を高める活動

全校児童が、毎月自分の目標を決め、行動を振り返ることのできる自己評価カード「じぶんのよさをみつけよう～ふりかえりカード～」を作成し、自己肯定感に対する意識を高められるようにした。月末に、月の目標への自己評価を行い、翌月の目標を決めることで、自分のよさをを見つけることを意識させた。全校朝会等の時間を通して、意識させる場をくり返し持ち、「心の居場所づくり・絆づくり」を意識させるとともに、学校は「自分を伸ばせるところ」ということや「自分のよさ」を意識させるようにした。(財光寺小学校)

9 事業担当者の活動

(1) 活動内容

実施要項の該当箇所		活 動 内 容
4 (1) 事業全般		○ 各学校間の関係調整 ○ 各種会議の企画・運営
4 (2)	小・中連携	○ 合同研修会・合同会議の企画・運営 ○ 事業担当者の定期的な小学校訪問、情報交換
	小・小連携	○ 合同研修会・合同会議の企画・運営 ○ 事業担当者の情報交換
4 (3) データ収集、分析等		○ 学校生活アンケートの実施・集計・分析
4 (4) 取組の評価		○ 事業についてのチェックシートによる評価
4 (5) 資料作成、広報等		○ パンフレット、ポスターの作成

(2) 事業推進上の成果と課題

<成果>

- ・ 小・中連絡協議会を毎月開催し、情報交換を行うことができた。
- ・ 小中合同研修会を連携校すべてで定期的に行うことができた。
- ・ 学校生活アンケートの集計・分析を担当者で行い、成果や課題を共有することで、児童生徒の実態を把握することができた。
- ・ リーフレット・ポスターを作成し、保護者、地域に3校の取組を発信することができた。

<課題>

- ・ チェックシートの作成で、それぞれの学校で連携して分析する時間の確保が難しかった。

10 教育委員会の取組

(1) 市町村教育委員会

〔重点推進事項〕

- ・ 財光寺中学校区における取組の成果を、市内全ての小中学校へ波及させ、日向市の児童生徒の不登校等の未然防止を図る。
- ・ 魅力ある学校づくりにおける未然防止や居場所づくり等の取組を、いじめ防止の取組に生かすことができるように、各種研修会において啓発する。

〔課題と成果〕

- 「わかる授業」「心を磨く無言清掃やあいさつ」「地域と連携した取組」等に取り組んだことで、児童生徒が自信等をもって学習したり、友人等とよりよい関係を築いたりすることができるようになり、満足して学校生活を送ることができるようになった。
- 魅力ある学校づくりにおける未然防止や居場所づくり等の取組を、いじめ防止基本方針の作成に生かすことができた。
- 「わかる授業」をより充実させるために、授業研究会等の在り方や指導法の工夫について改善する必要がある。
- 魅力ある学校づくりの成果の更なる普及と、取組の継続を図っていく必要がある。

(2) 都道府県教育委員会

〔重点推進事項〕

- ・ 財光寺中学校区の授業改善に向けての支援を図る。
- ・ 本事業の取組の成果を県内の公立学校に発信し、全公立学校において、魅力ある学校づくりの推進を図る。

〔課題と成果〕

- 日向市教育委員会と連携を図りながら、財光寺中学校区への定期訪問及び研修会等に参加し、財光寺中学校区の教職員に対し、授業改善に対する視点の周知や指導・助言を行うなど、支援を図ることができた。
- 本課が主催する様々な研修会において、本事業の周知や取組の成果を発信したことにより、市町村教育委員会及び県内の公立学校に魅力ある学校づくりの推進を図ることができた。
- 委託地域（日向市）との継続した連携と委託地域以外への魅力ある学校づくりの成果の更なる普及と積極的な取組の支援・指導を図っていく必要がある。

11 「魅力ある学校づくり調査研究委員会」

(1) 構成

所 属	人数	備 考（主な職名等）
財光寺中学校	3	校長、教務主任、研究主任
財光寺小学校	2	校長、主幹教諭
財光寺南小学校	2	校長、主幹教諭
財光寺中学校PTA	1	PTA会長
財光寺南小校区民生児童委員	1	主任民生児童委員
財光寺地区実践会議	1	会長
財光寺地区区長	1	区長会会長
九州保健福祉大学	1	講師

日向市青少年育成センター	1	相談員
宮崎県教育委員会	2	学校政策課指導主事、北部教育事務所指導主事
日向市教育委員会	2	学校教育課課長補佐・指導主事

(2) 事業推進上の成果と課題

<成果>

- ・ 調査研究委員会を年2回実施することで、年度当初に年間の予定を知らせることができた。2回目には、取組の実際を報告・検証することができた。
- ・ 授業や清掃など、実際の学校生活の様子を参観していただき、本事業の成果や取組状況などを確認していただいた。
- ・ 地域ぐるみで魅力ある学校づくりを推進していこうという、気運を高めることができた。また、区長等と連携して活動できる体制を築くことができた。

<課題>

- ・ 本事業の取組や成果について、市・県全体への啓発をさらに進めていかなければならない。

12 作成資料等

<平成24年度>

- リーフレット
- 研究発表会のしおり
- 啓発ポスター



リーフレット



研究発表会のしおり



啓発ポスター

<平成25年度>

- リーフレット
- 啓発ポスター



リーフレット



啓発ポスター

13 関連URL

なし

【問い合わせ先】

所属	宮崎県教育委員会学校政策課			電話	0985-26-7238	
職名	指導主事	氏名	竹之内 一彦	よみがな	たけのうち	かずひこ